

7 申請書類

受験上の配慮申請様式一覧

受験上の配慮申請で使用する様式は次のとおりです。(使用する様式はこの冊子巻末にとじ込んでいます。)

様式名		提出の対象者
平成 27 年度大学入試センター試験受験上の配慮申請書		申請者全員
平成 27 年度大学入試センター試験受験上の配慮出願前申請済届		出願前申請者のみ (出願書類とともに提出)
診断書	(視覚障害関係) (注 1)	申請者全員 (左記のうちいずれか 1 通以上) ※下表参照
	(聴覚障害関係)	
	(肢体不自由関係)	
	(病弱関係・その他)	
	(発達障害関係)	
状況報告書	(リスニング免除)	左記の配慮事項を 希望する申請者のみ (左記より複数提出可) ※下表参照
	(チェック解答試験時間延長 (1.3 倍))	
	(代筆解答)	
	(別室の設定) (注 2)	
	(発達障害関係) ※発達障害による申請者は必須	

(注 1) 点字解答を希望する者は、診断書(視覚障害関係)又は校長による点字学習の証明(任意の様式)のどちらかを提出してください。

(注 2) 別室での受験を希望する場合に提出が必要です。ただし、希望配慮事項のうち、点字・文字・チェック・代筆解答及び試験時間延長の配慮(別室において配慮する事項)を申請する場合は、状況報告書(別室の設定)の提出をする必要はありません。また、発達障害により別室を希望する場合は、状況報告書(発達障害関係)に別室の設定の記入欄がありますので、状況報告書(別室の設定)の提出をする必要はありません。

提出書類の組合せ

申請には、受験上の配慮申請書とともに、区分や希望する配慮事項により、次の①「診断書」及び②「状況報告書」の書類を組み合わせる提出してください。

必要な提出書類① (必須)		必要な提出書類② (希望配慮事項に応じて提出)
区分	診断書	状況報告書
視覚障害	診断書 (視覚障害関係) (注)点字解答希望者は、校長による点字学習の証明(任意の様式)でも可。	状況報告書 (リスニング免除)
聴覚障害	診断書 (聴覚障害関係)	状況報告書 (チェック解答試験時間延長 (1.3 倍))
肢体不自由	診断書 (肢体不自由関係)	状況報告書 (代筆解答)
病弱・その他	診断書 (病弱関係・その他)	状況報告書 (別室の設定)
発達障害	診断書 (発達障害関係)	状況報告書 (発達障害関係) (注) 発達障害は、希望配慮事項を問わず、発達障害用の状況報告書のみを全員提出します。

※ 障害等の程度や希望する配慮によっては、十分な審査を行うため、大学入試センターから、追加で書類等の提出を求める場合があります。